

目次

Guest editor 寺井 崇二

特集／肝不全・肝硬変に対する再生療法 ― 最先端の今

巻頭言：肝不全・肝硬変に対する新しい治療の開発

― 肝臓領域における新しい治療戦略

寺井 崇二 1599

1. 肝不全研究クロニクル

持田 智 1601

2. 基礎的知見の進歩

(1) 線維肝再生の細胞分子基盤

柳川 享世, 稲垣 豊 1607

(2) オルガノイド研究の最先端

米山 鷹介, 武部 貴則 1616

(3) 自律神経経路を介した臓器連関と肝再生

上村 顕也 他 1623

3. 肝不全・肝硬変の治療の現状

(1) ウイルス排除による肝機能の改善

疋田 隼人 1629

(2) 急性肝不全と ACLF

中山 伸朗 1636

4. 開発中の肝再生医療

(1) 間葉系幹細胞, マクロファージ, エクソソームを用いた再生療法

土屋 淳紀 他 1647

(2) 乳歯歯髓由来幹細胞の培養上清 (SHED-CM) を用いた

肝再生療法の可能性

伊藤 隆徳 他 1653

(3) 自己完結型肝硬変再生療法の開発

― 培養自己骨髄間葉系幹細胞肝動脈投与療法

高見 太郎 他 1660

(4) CD34 陽性細胞 (血管内皮前駆細胞) を用いた肝再生療法

中村 徹 他 1667

(5) 自己脂肪組織由来間質細胞を用いる肝硬変に対する治療法開発

酒井 佳夫 他 1675

(6) ヒト ES 細胞を用いた先天性代謝異常症に対する再生医療

梅澤 明弘 他 1682

(7) 肝星細胞に対するビタミン A を介した

肝線維化改善療法の開発

小川 浩司, 坂本 直哉 他 1690

(8) HGF を用いた肝再生医療の開発

谷山 央樹, 井戸 章雄 他 1695

(9) 幹細胞生物学と細胞シート工学の技術を融合した

新しい形の肝再生療法

板場 則子, 汐田 剛史 1700

【学会だより】 第 57 回 肝臓学会総会

須田 剛生 1707

第 36 巻総目次・著者索引・key word 索引

巻末

会告 1622 前号ご案内 1708 次号予告 1709 編集後記／寺井崇二 1710
表紙写真提供 (上段から)：柳川享世 他 (特別提供), 伊藤隆徳 他 (p. 1657 より 2 点),
梅澤明弘 他 (p. 1685)